

社会資本総合整備計画 フォローアップ報告書
下関駅にぎわいプロジェクト地区

平成27年11月

山口県下関市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	中心市街地に訪れる年間観光客数	人/年	112,600	112,600	121,605	確定	○	あり	86,747	H27年1月	×	指標としていた海峡ゆめタワーの施設自体の魅力の低下により、利用者が減少していることによる。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成26年度のふくふくこども館利用者の中で、市外の利用者数を計算したところ、最低でも29,566人/年の利用があったと推察できる。これを観光客数として計上した場合、海峡ゆめタワーの利用者数との合計で116,313人/年となる。以上により、目標を達成したものと考える。
指標2	中心市街地の公共施設の年間利用者数	人/年	219,292	331,000	977,751	確定	○	あり	1,092,022	H27年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	各公共施設とも目標値を超えて利用者が増加しており、事業の効果が十分に現れている。
指標3	歩行者・自転車通行量	人/日	34,359	35,743	39,026	確定	○	あり	37,691	H27年9月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	シネコン(シネマサンシャイン)、下関駅ビル(リビエ)が新設され、下関大丸の2階に新たな玄関入口が開口されたことで、JR下関駅の2階に移った改札口と自由通路からの歩行者動線が繋がった。これにより、人工地盤上に賑わいが生まれ、既存の商業施設(シーモール、エスト)の入館者数が増加するまでに波及している。また、ふくふくこども館の来客者数が、当初目標の約4倍を記録しており、駅周辺の賑わいを如実化している。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定				H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項	
・成果を持続させるために 行う方策	主たる基盤整備(ハード)はほぼ達成されたので、今後の効果の持続のため、エリアマネジメント組織などにより意見を聴取し、ソフト面の取り組みも検討していく。	エリアマネジメント組織(エキマチしものせき推進協議会)との連携により、プロジェクションマッピング、クリスマスイルミネーション、フリーマーケット、ランチタイムコンサート等を実施した。	定期的なイベントの実施により、駅前のにぎわい創出に寄与するとともに、街の魅力がより一層高まりつつある。	今後も活動を継続することで、さらなる魅力を創出していく。
	人工地盤を有効に使用するために周辺民間施設等と協議を行っていく。	エリアマネジメント組織(エキマチしものせき推進協議会)の設立。	行政主導ではなく、エリアマネジメント組織(エキマチしものせき推進協議会)が主体となった人工地盤の有効利用が出来ている。	従前の活動を継続しながら、更なる地域おこしに役立つ人材を招へいする取組を進める。
改善策				
・まちづくりの目標を達成するための改善策				
・残された課題・新たな課題への対応策				
・その他 必要な改善策				

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画(第6回変更)

下関駅にぎわいプロジェクト地区

山口県 下関市

平成26年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>○にぎわい交流拠点の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下関駅を中心とする都市拠点の形成を図るとともに、市民をはじめ、市外や外国からの観光客が多く訪れ賑わいのあるまちづくりを創出する。 ・下関駅前をはじめ街なか に点在する歴史・観光資源の散策により、賑わいと滞留時間の拡大を創出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市道竹崎町自歩道7号線(基幹事業、道路) ・市道竹崎町34号線(基幹事業、道路) ・港湾道路(歩道)(基幹事業、高質空間形成施設) ・東口駅前広場(基幹事業、道路) ・西口駅前広場(基幹事業、道路) ・南口交通広場(基幹事業、地域生活基盤施設) ・誘導サイン(基幹事業、地域生活基盤施設) ・下関駅東西連絡通路(基幹事業、地域生活基盤) ・次世代育成支援拠点施設(基幹事業、高次都市施設) ・国際ターミナル施設整備(提案事業、地域創造支援事業) ・観光促進事業(提案事業、まちづくり活動推進事業) ・東南広場連絡通路(提案事業、地域創造支援事業) ・にぎわい通り整備事業(提案事業、地域創造支援事業) ・駐輪場管理施設整備事業(提案事業、地域創造支援事業) ・暮らしにぎわい再生事業 開発ビル整備(関連事業) ・暮らしにぎわい再生事業 シネマコンプレックス・立体駐車場整備(関連事業) ・エリアマネジメント事業(提案事業、まちづくり活動推進事業)
<p>○街なか生活の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者にとっても安全な環境を整備し、身近な商店街での買い物や生活サービスの充実を図り、地域のコミュニティを醸成する。 ・しものせき市民活動センターでの充実したサポートや社会教育複合施設の運営により、街なかでの活発な市民活動を推進する。 ・歴史資源の活用や文化活動の展開により、市民の街への愛着や誇りを醸成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市道竹崎町自歩道7号線(基幹事業、道路) ・港湾道路(歩道)(基幹事業、高質空間形成施設) ・誘導サイン(基幹事業、地域生活基盤施設) ・公衆トイレ(基幹事業、高質空間形成施設) ・下関駅東西連絡通路(基幹事業、地域生活基盤) ・次世代育成支援拠点施設(基幹事業、高次都市施設) ・にぎわい通り整備事業(提案事業、地域創造支援事業) ・駐輪場管理施設整備事業(提案事業、地域創造支援事業) ・自転車通行環境モデル地区整備事業(関連事業)(協議中) ・自転車通行環境エリアの整備(関連事業) ・鉄道施設バリアフリー化施設整備(関連事業) ・国際通り整備事業(提案事業、地域創造支援事業) ・国際通り商店街PR事業(提案事業、まちづくり活動推進事業) ・県道下関駅停車場線整備事業(関連事業)(協議中)
<p>○街なか回遊の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下関駅前の交通結節機能の改善を図るとともに、駅前とグリーンモールや周辺商業施設、下関港国際ターミナルとの相互の人の流れを創出する。 ・自転車や歩行者にとって快適な歩道空間の環境整備を行い、利便性・安全性の確保を図る。 ・周辺からのアクセスの向上、公共交通サービスの向上を図り、地域間や街なか に点在する各種施設間の回遊性の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市道竹崎町自歩道7号線(基幹事業、道路) ・市道竹崎町34号線(基幹事業、道路) ・港湾道路(歩道)(基幹事業、高質空間形成施設) ・東口駅前広場(基幹事業、道路) ・西口駅前広場(基幹事業、道路) ・南口交通広場(基幹事業、地域生活基盤施設) ・誘導サイン(基幹事業、地域生活基盤施設) ・下関駅東西連絡通路(基幹事業、地域生活基盤) ・次世代育成支援拠点施設(基幹事業、高次都市施設) ・国際ターミナル施設整備(提案事業、地域創造支援事業) ・東南広場連絡通路(提案事業、地域創造支援事業) ・にぎわい通り整備事業(提案事業、地域創造支援事業) ・駐輪場管理施設整備事業(提案事業、地域創造支援事業) ・観光促進事業(提案事業、まちづくり活動推進事業) ・自転車通行環境モデル地区整備事業(関連事業)(協議中) ・自転車通行環境エリアの整備(関連事業) ・暮らしにぎわい再生事業 開発ビル整備(関連事業) ・暮らしにぎわい再生事業 シネマコンプレックス・立体駐車場整備(関連事業) ・国際通り整備事業(提案事業、地域創造支援事業) ・国際通り商店街PR事業(提案事業、まちづくり活動推進事業) ・県道下関駅停車場線整備事業(関連事業)(協議中) ・エリアマネジメント事業(提案事業、まちづくり活動推進事業) ・人工地盤にぎわい創出事業(提案事業、地域創造支援事業)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業終了後の継続的なまちづくり活動について <ul style="list-style-type: none"> ・交通利便性の向上や生活環境の改善を図るとともに、市民や来訪者へ幅広くPRを行う。 ・下関市中心市街地活性化基本計画と連携を図る。また、下関市中心市街地活性化協議会を活用して、住民主体のまちづくり活動を実施する。 ○交付期間中の計画の管理について <ul style="list-style-type: none"> ・交付期間中において各種事業の円滑な執行管理やまちづくりの目標達成に向けて確実な効果を高めるために、歩行者通行量の観測やモニタリングの実施を行い、問題の処理、計画の修正・調整・改善を行う。 	

都市再生整備計画の区域

下関駅にぎわいプロジェクト地区(山口県下関市)	面積 98 ha	区域 新地町、上条町、今浦町、長門町、竹崎町一丁目、竹崎町二丁目、竹崎町三丁目、竹崎町四丁目、豊前町三丁目、細江町三丁目、細江新町、大和町一丁目、東大和町一丁目
-------------------------	-------------	---

